

制服検討ワーキンググループミーティング 第4回 6/30 (水) 15:45～

(1) NHK さん来校 ■■■さん

(2) 今後の見通し

1) 「制服について考える週間【第2弾】」について結論：文化祭準備期間中〔8/27(金)～9/8(水) ※体育祭が延期の場合は、体育祭終了日〕理由：・保護者に見てもらいたいが、放課後では期待できない

・現在のルールは制服登校。これを変更するには、何となくやってみたいでは通らない。

・2回行くと、1回目で得た「2週間の期間が妥当」の結果を覆すことになる

・保護者懇談中に保護者向けのアンケートの実施は可能。やる？

2) ワーキンググループ活動報告会について

7/21(水) 夏季休業直前最終日にオンライン集会(放送?)にて、活動報告会を実施する。

方法：動画を作製し、放映してもらう

(3) 本日の熟考事項

1) 7/21(水) 報告会の内容

2) 第2回「制服について考える週間」の目的

・夏という気候でどのような服装になるのか→根拠：夏にもやりたいというアンケート結果

・1年生の様子分かる

・『「着こなし」については基準を設ける』ための実施

→他校の制服/中学校の制服を着てくる生徒への基準

・「TPOを考えること」の必要性を訴えたい

・全校生徒が責任を持てるかどうか

・みんなの意見を踏まえた校則にするため→「校則を変えるため」ではない。校則を見直すかは今後の活動の方向性による

3) 第2回「制服について考える週間」の調査内容…アンケート化

・もともとのルールを破って着ることへの意識

・夏の試行期間をやってみてどうか

・1年生の意見も聞きたい

①何らかの服装基準を設けるか、否か意見

・基準設けずやってダメだった→基準設けてやる 良ければ取り入れる/ダメならまた考える

・基準を設けると・・・冬の比較として夏やるなら、基準設けちゃダメじゃない?(対照実験)

・他校の制服着るような、求めているものと違うことは排除すべき

↳求めているのは？・基準の線引きには気を付けるべき(自由奪っちゃわない?)

- ・1年生のデータが入ってくるので、比較する必要はないのでは？
- ・制服を緩和するのか、全廃するのかを、今決める段階ではない
- ・方向性を完全に決めるのはどうなのか？
- ・そもそも始まりは秋冬の寒さ対策への服装ルールの改善だった→試行期間やってみて、ワーキングでも話してみても、夏にやるべきとなった

(4) 役割分担の確認

①規則(校則)としての制服

②ドレスコード(服装規定)及びマナーとしての着こなし

③多様性や特殊な状況への柔軟な対応

(5) 今後の全体活動

日付	内容	備考
7/7(水)	放課後活動	
7/14(水)	岐阜菅公学生服さん来校 13:30~1h程	保護者懇談
7/16(金)	活動報告会のプレ発表(放課後 向け)場所未定	PM校舎立入禁止
7/21(水)	オンライン集会にて、全校生徒向けの活動報告会	夏季休業前最終日
7/22(木)~8/24(火) 夏季休業		
8/27(金) ~	制服について考える週間【第2弾】	体育祭終了日まで

(6) 7/7(水)の議題

①7/21(水)の全校生徒向けの活動報告会について

→内容/どのような動画にするか/誰が編集するか/何を話すか/どこで撮影するか/いつ撮影するか等々

②「制服について考える週間」【第2弾】について細案を考える

※①②ともに急務ですので、がんばろう(/・ω・)/

スクールポリシー 「荒野をひらく探究人」

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 【1】 自己の哲学の礎を築き、粘り強く物事に取り組める人材を育成します | 【自分を啓く】 |
| 【2】 「知」に貪欲になり、主体的・創造的に探究できる人材を育成します | 【自ら拓く】 |
| 【3】 多様な他者と協働し、課題解決できる人材を育成します | 【ともに拓く】 |

